

歳末賀状

一筆甲上の字に於て
若くは不益の操増能
得重しし至るは然
歳末の西祝儀と
て鴨一番の進呈被
し西交納下さるは
大なるお返しに
り多端に有略儀な
ら書中を以て新
如くに謹言

以帛上披見作の如
く、寒於おひつとも孫
望固孫重おむ山歳
来しは祝儀とて見
るの鴨一着むは贈
下されは念入し順有
りたたく交納いこひ
程は正し逢しは学
み考要お存し以上